

## ふくしま広域 こころのケアねっとって？

被災者支援の現場では、被災住民の支援に取り組む支援者が、住民の心の問題に起因するトラブルに遭遇し、支援者自身が疲弊する場合があります。

このようなケースに、解決の糸口を一緒に考える相談先として作ったネットワークです。



### 取り組み内容

取り組み

心のケアの専門家につながる支援のネットワーク・連携システムの構築。その上で支援者が遭遇した具体的な事例で「ケース検討会」を実施。

取り組み

心のケアについて、分かり易く伝えながら、ケアに関わる地域コミュニティの活動をつなげる。

取り組み

心のケアへの理解を深めるための勉強会や養成講座等の開催。

## 福島県における こころのケアを取り巻く環境

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故の影響で、被災地域においては、複雑化した課題を抱えながらも、支援体制の不足に直面し、支援から漏れてしまうケースが増えています。

また、長期に渡り繰り返す避難生活や放射能に向き合う生活の中で人々はストレスを抱え、放射能や避難への理解等の違いから家族・地域が分断し、孤立化していることが大きな課題です。

「震災関連死」も心理的ストレス等が関係している場合が多いと言われています。

福島県においては、その人数が東北被災3県の中で当初から突出して多くなっており、認定者の増加は緩やかになってきてはいるものの、未だに増え続けているというのが現状です。

被災者の心を地域で見守る体制の構築が求められています。

相談窓口を設けました。



ふくしま広域こころのケアねっと事務局  
一般社団法人 ふくしま連携復興センター  
福島県福島市清明町 1-7 大河原ビル 2 階



\*特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム (JPF) からの委託事業で発行しております。

被災者への支援活動で  
悩んではいませんか？

## ふくしま広域 こころの ケアねっと



心の問題は、心のケアの専門家だけではなく  
市民活動の団体も何らかの形で関わっていると  
思われます。関連する団体をつないでいけば、  
セーフティネットによって救われる方がいます。

## こんな経験はありませんか？

サロン等で気になる方がいるが、どんな声掛けをしたらいいかわからない。

近所の方で最近、家から出ている様子が見られない。

他の人に強く当たる方がいる。

共有スペースなどのルールを守ってもらえない。



被災者を支援している中で、様々な問題を抱えた方と接するかと思います。

一人では解決することが難しい場合も、様々な人の力を借りれば解決につながることもあります。

「どこに相談していいかわからない」

そんなときは…

「ふくしま広域こころのケアねっと」へ相談してみませんか？



一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。

## ご相談の流れ

「こんなこと相談してもいいのかな？」と悩まず、お気軽にご相談ください！！

右記専用フォームより  
ご相談ください



ふくしま広域こころのケアねっと事務局

専門家メンバーへ相談

相談内容へのアドバイス  
ケース検討会

(専門家メンバーから  
事務局へのご連絡)



\*相談内容は専門家・連携団体のみで共有します。  
取得した個人情報等は、第3者に提供しません。

## 連携団体

順不同

- NGO SJW (日本のくらしによりそう会)
- 一般社団法人 8色 (基幹相談支援センター)
- NPO 法人 みんなぶく
- いわき・双葉の子育て応援コミュニティ cotohana (コトハナ)
- NPO 法人 ビーンズふくしま
- NPO 法人 ザ・ピープル
- 公益財団法人日本 YWCA カー口ふくしま
- よりあいコミュニティソーシャルワークス
- 曹洞宗復興支援室分室
- 一般社団法人カリタス南相馬
- 一般社団法人 ふくしま連携復興センター

## 専門家メンバー

順不同

- 一般社団法人福島県精神保健福祉協会  
ふくしま心のケアセンター
- 認定 NPO 法人 相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会
- F-ACTOR の会

